



平成22年10月22日

各 位

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所
代表者 取締役社長 赤阪 全七
(コード番号 6022)
問合せ先責任者 常務取締役総務・営業担当 木村 充宏
(TEL 054-685-6081)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	200	180	100	6.53
今回発表予想(B)	5,690	300	320	200	13.06
増減額(B-A)	190	100	140	100	
増減率(%)	3.5	50.0	77.8	100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	7,121	571	552	325	21.26

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	400	300	180	11.76
今回発表予想(B)	12,000	450	400	250	16.33
増減額(B-A)	0	50	100	70	
増減率(%)	0.0	12.5	33.3	38.9	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	13,497	829	860	489	31.99

修正の理由

第2四半期累計期間における売上高は目標をやや上回る見込となりました。また、利益面については、収益性の高い部分品及び修理工事の売上が計画を上回ったことや、材料価格の高騰が落ち着きを見せるなか、労務費や経費を中心にコスト削減に努めたことなどから、前回予想値を上回る見通しです。

通期の業績予想につきましては、景気後退による部分品及び修理工事の売上減少が懸念されますが、当初予定した売上の確保に努力し、利益面についても第2四半期累計期間の業績見通しを踏まえ、上記のとおり修正します。

(注)業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上